

感染症情報 8月10日～16日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	284例(堺市	7例)
②手足口病	169例(堺市	14例)
③ヘルパンギーナ	88例(堺市	10例)
④RSウイルス感染症	71例(堺市	7例)
⑤溶連菌感染症	69例(堺市	7例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 77例(堺市 6例)

報告数の順位。前週比58.2%減の745件。お盆休みを考慮する必要がある。感染性胃腸炎が562例→284例、堺市で22例→7例。手足口病が大阪府で前週571例→今回169例、堺市で44例→14例。ヘルパンギーナが大阪府で229例→88例、堺市で16例→10例。RSウイルス感染症が95例→71例、13例→7例。溶連菌感染症が177例→69例、10例→7例。

インフルエンザが府下で49例→77例。堺市で4例→6例。定点当たり0.27と0.24。全数把握の百日咳は大阪府で1例→1例、堺市は0例→0例、年始からの累積は204名となった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 182例(堺市 7例)
大阪府定点 0.64 堺市定点 0.28

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で402例→182例、定点当たり1.41→0.64。堺市で前週37例→今回7例、定点当たり1.48→0.28であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 4,562例(堺市 429例)
大阪府定点 16.01 堺市定点 17.16

急性呼吸器感染症は大阪府で8,151例→4,562例、定点当たり28.60→16.01、堺市で698例→429例、定点当たり27.92→17.16であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。